



令和7年7月2日14時00分

資料配布 大和川河川事務所

8名の河川愛護モニターが活動を開始します！

～ 令和7年度河川愛護モニター委嘱式を開催～

- 河川愛護モニター制度は、住民の方々の代表として、日常生活の中で河川の異常を発見した場合の河川管理者への通報、また地域住民に対する河川愛護の普及啓発を目的に活動していただくために設けられた制度です。
- 今般、令和7年4月から5月末までの間に募集をおこない、8名の方にモニターを委嘱（委任）することになりました。
- 地域住民の方々と河川管理者の連携をさらに深めていきます。

日 時： 令和7年7月4日（金） 14:00～14:30

場 所： 大和川河川事務所

取 材： マスコミ関係者で取材を希望され、委嘱式にお越しになれる方は、7月3日（木）15:00までに、別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。なお、当日は委嘱式開始の5分前までに受け付けまでお越し願います。

<取扱い> _____

<配布場所> 奈良県政・経済記者クラブ、河南記者クラブ、八尾市政記者クラブ
堺市政記者クラブ、在堺記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所
〒582-0009 大阪府柏原市大正2丁目10番8号
TEL:072-971-1381(代)

副 所 長:後藤 彦幸（内線:204）
管理課長:森 利光（内線:331）

〔参考〕令和6年度河川愛護モニターからの報告事例(抜粋)



郡界橋から北へ400m歩きました。
春の訪れを感じるポカポカした陽の光で川面が光っていました。川の水かさは引き続き少なく、川中に木片やビニールが落ちているのが目立ち、水かさが多い時期よりもゴミが気になりました。
兩岸の草が刈り取り時よりも、少し伸びてきていました。河原で一匹のイタチのような動物が草を食べていました。川中の岩に亀の群れも居て、30cm程の太く大きな魚も泳いでいたので、驚きました。予想以上に多数の生き物を見る事ができました。



梅雨の合間の猛暑日が続く3日目、佐保川左岸、杉橋から羅生門橋まで自転車遊歩道沿いを歩きました。
区間内はずっと、川沿いに多くのトンボが飛び、蟬の音が聞こえていました。
杉橋北側の稗田橋近くの川沿いの三角洲に、プラ包装類のゴミが落ちていて景観を損ねており、残念に感じました。
郡界橋以北は水かさが少なく、透明な川の水が、川底を映し、茶色く見えました。川底の石がよく見え、浅瀬になっている部分が多数ありました。
郡界橋北側の三角洲付近には、水鳥やカルガモ、カワセミが集う風景が見られて、季節感を感じ、晴れやかな気持ちになりました。
前川樋門の浅瀬には、亀がゆっくり歩いており、穏やかな水の流れを感じました。



右岸4.6km地点、ベビーカーと赤ちゃんを乗せるスイングラックが放棄されていました。大型ゴミはお金と手間が掛かるのは分かりますが、まさかここに！？と目が点になりました。草が伸びてきているので隠れるように捨てられているゴミも多く、ダンベルも捨てられていました。大和橋辺りの川には上流から流れてきたのかタイヤもありました。自分たちの住む場所にどうしてこんなことができるのか。悲しい気持ちになった朝でした。



雲がたれ込め、日差しもなく、大変寒い日でした。途中少し雨も降り凍えそうな寒さでした。写真2枚目、遊歩道沿いの草が焦げた様子になっていました。消防出初式の関係でしょうか。若干、ごみも見られましたが、正月よりはずっときれいです。水面にはたくさん水鳥達が観察できました。

令和7年度河川愛護モニター委嘱式 次第

日時 令和7年7月4日(金) 14:00～14:30

場所 大和川河川事務所

時 間	内 容
13時45分	受付開始
14時00分	開式
	事務所長挨拶
	委嘱書交付
	記念撮影
14時30分	閉式

「委嘱式参加申込書」

送信先:大和川河川事務所 管理課 宛

FAX番号:072-971-2171

ふりがな ※必須	
お名前 ※必須	
ご所属(会社名) ※必須	
ご連絡先(TEL) ※必須	
ご連絡先(E-mail) ※必須	

【備考】

- ・複数名での参加は、できる限りご遠慮願います。
- ・送り状は不要です。本紙のみをそのままFAXしてください。
- ・お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡ください。

【受信確認先】

大和川河川事務所 管理課 TEL:072-971-1381(代表)